【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	平成24年12月21日
【会社名】	株式会社システム ディ
【英訳名】	System D Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役会長兼社長　堂山 道生
【本店の所在の場所】	京都市中京区烏丸通三条上る場之町603番地
【電話番号】	（０７５）２５６－７７７７（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役経営企画室長　本庄 英三
【最寄りの連絡場所】	京都市中京区烏丸通三条上る場之町603番地
【電話番号】	（０７５）２５６－７７７７（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役経営企画室長　本庄 英三
【縦覧に供する場所】	株式会社大阪証券取引所 （大阪市中央区北浜一丁目８番16号）

1【提出理由】

当社および当社グループの財政状態、経営成績およびキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生しましたので、金融商品取引法第24条の５第４項ならびに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第２項第12号および第19号の規定に基づき提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

平成24年12月７日（取締役会決議日）

(2) 当該事象の内容

開発中のソフトウェアについて販売計画の見直しを行い、将来の収益性を保守的に再検討いたしました。その結果、開発中のソフトウェアの一部につき、将来の見込販売収益との差異が認められたため、無形固定資産に計上していた155百万円を特別損失として計上いたしました。

(3) 当該事象の連結損益および損益に与える影響額

平成24年10月期の連結決算および個別決算において、無形固定資産に計上していた155百万円をソフトウェア仮勘定評価損として特別損失に計上いたしました。

以 上